

当院 9W 病棟に入院された患者さん・ご家族へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております、この研究では、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものであり、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2019年4月1日～2021年3月31日の間にペースメーカー、植込み型除細動器、心臓再同期療法の新規植込み、電池交換で入院、手術された方

【研究の課題】

植込み型心臓電気デバイス治療術後の創部管理にハートバンド®を使用しての効果と課題～ガーゼ圧迫との比較調査を通して～

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 9W 病棟 看護師 横田理早

【研究の意義・目的】

当院ではペースメーカー、植込み型除細動器、心臓再同期療法の手術後に、ハートバンド®またはガーゼ圧迫による止血を行っています。本研究ではこれらの止血方法での皮膚トラブル、血腫（たんこぶ）形成率を算出します。また、以下の情報を調査することで血腫形成リスクの高い患者さんの特徴を明らかにすることを目的としています。

本研究の成果は、将来的に適切な圧迫法の開発に繋がり、患者さんの皮膚トラブル減少に繋がることが期待されます。

【利用するカルテ情報・資料】

- 1) 基本データ：年齢、性別、基礎疾患の有無（糖尿病、弁膜症、心筋症）、肥満度、手術日、植込み型医療機器の種類、目的（新規植込み/電池交換）、手術時

間、圧迫期間、ガーゼ圧迫、ハートバンド®の使用

- 2) 内服薬情報：抗凝固薬、抗血小板薬
- 3) 検査データ：術前の採血データ（血液凝固検査、肝機能検査、腎機能検査、栄養状態検査、炎症検査、貧血検査）
- 4) 合併症情報：血腫の有無と程度、皮膚トラブル（水疱、表皮剥離、発赤）の有無

【研究期間】

研究許可日～2023年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所など個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会などで公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問い合わせ先】

国立循環器病研究センター 9W病棟

看護師：横田理早

電話番号：06-6170-1070（内線：31164）